

カリキュラムマップ

各授業科目はそれらを履修することで学修目標が達成できるよう設けられています。科目と学修目標との関連は以下のとおりです。

【養成する人材像】

グローバルな視点を備え、英語を中心に中国語・韓国語の多言語コミュニケーション力、外国語としての日本語教育力、情報活用力をもって、地域の国際化や多文化共生社会の実現に貢献できる人材

科目区分		科目名	DP1【知識・技能】			
			1-1	1-2	1-3	
専門教育科目群	専門基礎科目 (DX 推進)	データ科学のための数学入門			○	
		データ科学のための基礎数学			○	
		DX 概論			○	
		統計学概論				
		人工知能概論				
		プログラミング思考 I			○	
		プログラミング思考 II			○	
		AI 活用演習			○	
		経営情報マネジメント概論 (実習を含む)			○	
		マルチメディア概論 (実習を含む)			○	
	学部基幹科目	国際関係論	○	○		
		日本文化論	○	○		
		地域文化論	○		○	
		デザイン文化論	○	○		
		デザイン思考論	○		○	
		コミュニティデザイン論	○		○	
		地域学				
	学科基礎科目	基礎	国際文化演習		○	
			コミュニケーション論	○	○	
			社会調査法入門	○	○	
			英語学概論 I	○	○	
			異文化交流論	○	○	
			欧米社会・文化論	○	○	
			アジア社会・文化論	○	○	
			グローバル英語 I	○	○	
		グローバル英語 II	○	○		
		初修言語	中国言語文化 I		○	
			中国言語文化 II		○	
			中国言語文化 III		○	
			中国言語文化 IV		○	
韓国言語文化 I				○		
韓国言語文化 II				○		
韓国言語文化 III			○			
韓国言語文化 IV			○			
日本語	実践日本語 I		○			
	実践日本語 II		○			

文理融合の実践的総合知をもとに、地域課題解決に資する技能や豊かな語学力を活用したコミュニケーション能力、データサイエンス等の知識や基礎的技能を身に付け、活用することができる。

国内外の文化や、多言語によるコミュニケーションに関して、実践的な活動を通じて、総合的に理解し説明することができる。

日本語や外国語による豊かで高度な多言語運用能力を身に付け、活用することができる。

地域社会の諸課題について解決策を提案するための AI・データサイエンスの技能を身に付け、活用することができる。

DP1【知識・技能】

文理融合の実践的総合知をもとに、地域課題解決に資する技能や豊かな語学力を活用したコミュニケーション能力、データサイエンス等の知識や基礎的スキルを身に付け、活用することができる。

1-1	1-2	1-3
国内外の文化や、多言語によるコミュニケーションに関して、実践的な活動を通じて、総合的に理解し説明することができる。	日本語や外国語による豊かで高度な多言語運用能力を身に付け、活用することができる。	地域社会の諸課題について解決策を提案するためのAI・データサイエンスのスキルを身に付け、活用することができる。

科目区分		科目名	1-1	1-2	1-3
展開科目	英語	英語学概論Ⅱ	○	○	
		アカデミック英語Ⅰ	○	○	
		アカデミック英語Ⅱ	○	○	
		アカデミック英語Ⅲ	○	○	
		アカデミック英語Ⅳ	○	○	
		ディベート	○	○	
		Critical Perspectives on Contemporary Japanese Society	○	○	
		英米文学	○	○	
		英米文学史	○	○	
		英語音声学	○	○	
		英語史	○	○	
		The Influence of Zen on Japanese Culture	○	○	
		The Foundations of Japanese Society and Pop Culture	○	○	
		Introduction to Buddhism	○	○	
		Politics of Japan	○	○	
		Japanese Economy and Globalization	○	○	
		Introduction to Comparative Education	○	○	
		Introduction to Linguistics	○	○	
	Yamaguchi History and Culture	○	○		
	Issues in Japan and South East Asia	○	○		
	多文化共生	中国言語文化Ⅴ	○	○	
		中国言語文化Ⅵ	○	○	
		韓国言語文化Ⅴ	○	○	
		韓国言語文化Ⅵ	○	○	
		異文化コミュニケーション論	○	○	
		多文化社会と言語政策	○	○	
		多言語文化論	○	○	
		日本語教育入門	○	○	
		社会言語学	○	○	
		言語学概論	○	○	
		第二言語習得論	○	○	
		日本語学概論	○	○	
	日本語音声学	○	○		
共通	グローバル言語研修Ⅰ	○	○		
	グローバル言語研修Ⅱ	○	○		
	グローバル言語研修Ⅲ	○	○		

科目区分		科目名	DP1【知識・技能】		
			1-1	1-2	1-3
			文理融合の実践的総合知をもとに、地域課題解決に資する技能や豊かな語学力を活用したコミュニケーション能力、データサイエンス等の知識や基礎的技能を身に付け、活用することができる。		
			国内外の文化や、多言語によるコミュニケーションに関して、実践的な活動を通じて、総合的に理解し説明することができる。	日本語や外国語による豊かで高度な多言語運用能力を身に付け、活用することができる。	地域社会の諸課題について解決策を提案するためのAI・データサイエンスの技能を身に付け、活用することができる。
展開科目	共通	グローバル言語研修Ⅳ	○	○	
		グローバル言語研修Ⅴ	○	○	
		グローバル言語研修Ⅵ	○	○	
		グローバル文化研修Ⅰ	○	○	
		グローバル文化研修Ⅱ	○	○	
		グローバル文化研修Ⅲ	○	○	
		グローバル文化研修Ⅳ	○	○	
		グローバル文化研修Ⅴ	○	○	
		グローバル文化研修Ⅵ	○	○	
		グローバル交流研修Ⅰ	○	○	
		グローバル交流研修Ⅱ	○	○	
		グローバル交流研修Ⅲ	○	○	
		グローバル交流研修Ⅳ	○	○	
		実践的統合教育科目	DXによる地域課題解決（PBL）Ⅰ		
DXによる地域課題解決（PBL）Ⅱ					
専門演習Ⅰ					
専門演習Ⅱ					
卒業演習Ⅰ					
卒業演習Ⅱ					
関連科目	イギリス文学講読Ⅰ				
	イギリス文学講読Ⅱ				
	アメリカ文学講読Ⅰ				
	アメリカ文学講読Ⅱ				
	C-カルチャー論Ⅰ				
	C-カルチャー論Ⅱ				
	K-カルチャー論Ⅰ				
	K-カルチャー論Ⅱ				
	ビジネスプランニング論				
	専門インターンシップ				
	日本語教授法				
	日本語教育実践演習				
	図書館概論				
	図書館情報資源概論				
	現代日本語文法				
	日本語史				
スペイン語Ⅰ					
スペイン語Ⅱ					

